令和6年度　江戸川区立中小岩小学校　学校関係者評価報告書（学校経営計画・学校関係者評価シート）

学校教育目標	よく考える子　思いやりのある子　たくましい子		目指す学校像 目指す生徒像 目指す教師像	魅力と活力にあふれ、信頼される学校 よく考え、思いやりのあるたくましい子 職員自身が最大の教育環境
前年度までの本校の現状	成果	教科担任制を取り入れた教育活動が展開するとともに、東京ベーシック方式の取組を徹底することにより本校における学力の向上につながった。	課題	新しい生活を踏まえ、6年間で育成する児童の資質・能力を明確し、学力や体力の向上とともに児童の成長を促す教育活動を展開するための基盤づくりが課題である。

重点	取組項目	具体的な取組内容	数値目標	達成度		「中間」 自己（学校）評価(A～D)		「中間」 学校関係者評価(A～D)		「年度末」 自己（学校）評価（A～D）		「年度末」 学校関係者評価（A～D）		次年度に向けた改善案
				9月	2月	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	評価	コメント	
学力の向上	○各教科等におけるICT機器を取り入れた学習活動の充実	・タブレット等ICT機器を活用した学習タブレット等ICT機器を活用した学習を実施	・授業における教員の活用率　80%											
	○主体的に学ぶ意欲の育成	・各教科と行事等を関連付けた学習活動の実施	・児童の肯定的な評価80%											
	○読書科の更なる充実	・読書科等の探究的な学習と各教科等と関連付けた学習	・年12回思考ツールを活用した学習の実施											
体力の向上	○運動意欲の向上	・運動遊びと異年齢活動と関連付けた活動	・児童の肯定的な評価80%											
	○体育学習の充実	・校内研究と関連付けた体育の学習の実施	・年3回の研究授業の実施 ・児童の肯定的な評価80%											
共生社会の実現に向けた教育の推進	○交流及び共同学習の推進	・指導計画と個別指導計画に基づく学習の実施	・みどり学級と通常の学級との交流及び共同学習の実施　80%											
	○理解啓発学習の推進	・通級児童と指導教員による理解啓発学習の実施	・希望した児童による理解啓発学習の実施　80%											
不登校・いじめ対応の充実	○不登校等の児童に寄り添う学習	・ICTの活用や校外施設と連携した学習の実施	・対象児童に求めに応じた学習活動の実施											
	○いじめ防止の取組	・いじめに関する授業の実施	・年3回の実施											
	○教育相談の充実	・スクールカウンセラーSCやSSWの連携強化	・不登校児童とSCまたはSSWとの連携100%											
地域社会に開かれた学校（園）の実現	○学校公開の取組	・土曜授業や平日の学校公開の実施	・年4回土曜授業と平日2日間の実施											
	○ホームページ等を活用した情報発信の充実	・ホームページやtetoruを活用した情報発信	・年間アクセス10万回											
	○学校施設を活用した取組	・学校と家庭、地域と連携したイベントの実施	・中小岩盆踊りの実施 ・校舎開習に関わるイベント実施											
特色ある教育の展開	○働き方改革の推進	・月１回の定時退勤日の設定	・全教職員の月残業時間６０時間以下											
	○教員研修の実施	・教員の組織的な育成	・年８回の中小岩塾の実施											